

## 原発事故に対する貴会ご質問への回答

1) 原子炉メーカーにも原発事故の責任があるとお考えですか？

ある、ない (いずれか当てはまるものに○印をしてください。)

(理由：)

原子力事故の原因や内容等によって責任の所在は異なるものと考えますので、ご質問に対する一般的な回答は差し控えさせていただきます。

2) 福島第一原発事故の廃炉や除染、汚染水処理などの事業を受注していますか？

はい  いいえ (いずれか当てはまるものに○印をしてください。)

(受注額：約 円、該当期間： 年 月～ 年 月)

東京電力福島第一原子力発電所の事故につきましては、同発電所が沸騰水型軽水炉（BWR）であり、弊社が設計・製作している加圧水型軽水炉（PWR）と炉型が異なりますが、BWR、PWRに共通する設備の復旧作業に参画させて頂いております。具体的には、がれき処理用の放射線遮蔽キャビン付きフォークリフトなど特殊車両や放射性汚染水処理の過程で発生する放射性廃棄物（廃スラッジ）を一時保管する貯蔵設備等を納入等して参りました。

なお、受注額や期間等に関しましては、個別の契約内容に係わる内容であり、回答を差し控えさせていただきます。

3) 現在、原子炉は製造物責任法（PL法）の適用外とされていますが、福島第一原発事故の被害の状況を考えた時、原子炉メーカーの責任はどのようにあるべきとお考えですか。

(いずれか当てはまるものに○印をしてください。)

- ・福島第一原発事故についてもPL法が適用されるべき
- ・今後の事故の際にはPL法が適用されるべき
- ・現状と変えるべきではない

(理由：)

国の法制度に関するご質問につきましては、弊社が回答する立場にないため、回答を差し控えさせていただきます。

4) 安全とされてきた原発で過酷事故がりましたが、今後も原子炉の製造を続ける  
お考えですか？

続ける  続けない (いずれか当てはまるものに○印をしてください。)

(理由：

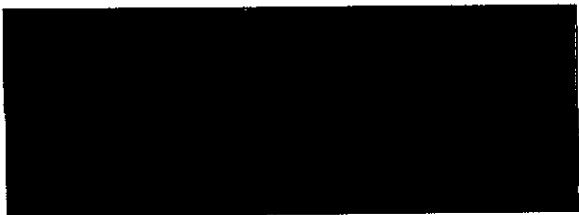
弊社は、弊社の有する様々な発電技術を用い、政府のエネルギー政策の下、電力の安定供給と地球温暖化防止等に貢献することが、メーカーとしての社会的責任であり、また使命であると考えており、原子力プラントに関しても、引き続き更なる安全性向上と技術力研鑽に努めて参ります。

以上

---

日付： 2013年2月8日

社名： 三菱重工業株式会社



jp